

平成30年度 学校経営基本方針

笠岡市立中央小学校



生きる力の育成
『確かな学力』 『豊かな心』 『健やかな体』

《学校教育目標》

心豊かにたくましく生きる子どもの育成
○あたたかい心もち、仲よく協力する子ども
○創造性に富み、知性豊かな子ども
○健康で明るく、根気強く努力する子ども

〈めざす学校像〉	〈めざす子ども像〉	〈めざす教師像〉
○一人一人の能力を生かすことができる学校 ○保護者・地域から信頼される学校 ○自主性・自律性のある学校	○夢や目標をもって努力する子 <仲よく> ○助け合い、学び合いながら仲よくする子 <かしこく> ○生活リズムを身につけ、元気に活動する子 <元気よく>	○使命感と向上心をもって、組織の一員として取り組む教職員 ○優しさと厳しさを兼ね備え、児童に愛情をもって接することができる教職員

《指導の重点》

(1) 基礎基本の確実な定着と主体的に学ぶ力の育成 ○学習の構えづくり（見る・聞く・話す） ○繰り返し学習や補充学習，及び個に応じた指導の充実 ○言語活動の充実と伝え合う力の育成（ペア学習・グループ学習） ○特別支援教育の観点を取り入れた授業づくり及び個別支援の充実 (2) 豊かな心を育み，一人一人を大切にする教育の充実 ○自他を大切にして人間関係を築く力の育成 ○情報モラル教育の推進 ○基本的な生活のルールやマナー指導の徹底 ・あいさつ ・チャイムの合図を守る ・無言掃除 ・整理整頓 ○リーダーの養成（学習・運動・集会） ○道徳教育と特別支援教育の充実 (3) 健やかな心と体を育む健康安全教育の推進 ○体育の充実とスポーツ活動の促進 ○健康安全意識の高揚と実践 ○食育の推進	 
---	--

《最重点項目》

【学力の向上】 ○学年会と校内研修の充実を図って，授業改善を進めるとともに，日々の授業で繰り返し練習の機会を確保して，家庭学習と連動しながら基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。 ○家庭学習の量と質を高めていくとともに，家庭と連携して家庭での学習習慣の定着を図る。 ○学力向上プロジェクトの拠点校として，積極的に授業公開を行って授業改善を図り，確かな学力の向上に努める。 【組織の活性化】 ○「チーム中央」を推進して，学校組織の活性化及び業務の効率化と教師力の向上を図る。 ○児童が主体的に活動に取り組むことのできる時間と場を確保して，リーダーを養成していく。 【連携教育の推進】 ○保・幼及び中学校との連携を深めて校種間の段差を解消し，一貫教育の推進を図る。 ○「地域学校協働本部事業」を積極的に活用するとともに，公民館活動や学校支援ボランティアとの連携を深め，より開かれた学校づくりを推進していく。
